

# 平成27年度学校選択制実施区における保護者アンケートの結果について

## 調査の概要

### 1 調査目的

保護者の選択理由を把握し、事前の懸念事項や想定を検証を行い、制度運用の改善を図る。

### 2 調査対象

平成27年度入学者にかかる学校選択制実施区における市立小中学校の1年生の児童生徒の保護者全員

対象区（小学校）

都島区・福島区・此花区・中央区・西区・港区・大正区・天王寺区・西淀川区・淀川区・東淀川区  
東成区・旭区・城東区・鶴見区・阿倍野区・住之江区・住吉区・東住吉区・平野区・西成区

対象区（中学校）

北区・都島区・福島区・此花区・中央区・西区・港区・大正区・天王寺区・西淀川区・淀川区・東淀川区  
東成区・生野区・旭区・城東区・鶴見区・阿倍野区・住之江区・住吉区・東住吉区・平野区・西成区

### 3 調査時期並びに調査方法

平成27年4月下旬に各区役所から学校を通じてアンケートを保護者に配付（学校からの配付基準日：4月23日）。回収は区役所あて5月25日までに送付。

アンケートは無記名とする。

### 4 アンケート回収状況

	配付数	回収数	回収率
小学校	18273	8873	48.6%
中学校	17320	7741	44.7%

## 調査結果の概要

○ 学校を選択した理由の上位5位は、小・中学校とも「自宅から近い」「校区の学校だから」「兄弟が通学している」「友達と同じ学校だから」「通学上の安全」であるが、学校選択制により校区外の学校に通学している回答者では、小学校は「自宅から近い」「学校の校内環境（校風・伝統・雰囲気等）」「友達と同じ学校だから」「通学上の安全」や「教育方針や教育内容」が、中学校では「学校の校内環境」「教育方針や教育内容」「部活動」が、それぞれ上位となっている。校区外の学校に就学している回答者の方が、より学校の教育内容等を重視していることが窺える。

○ 学校の情報収集を行った保護者は約8割となっている。情報収集の方法としては、「学校公開・学校説明会」（42%）「学校案内」（39%）「友人・知人に聞いた」（28%）が多くなっている。それぞれの情報について「参考になった」と回答した保護者は、「学校公開・学校説明会」は9割、「学校案内」は8割を超えている。ただし、学校のホームページを閲覧した保護者は約15%という状況であり、引き続き、学校のホームページの認知度を高めていく必要がある。

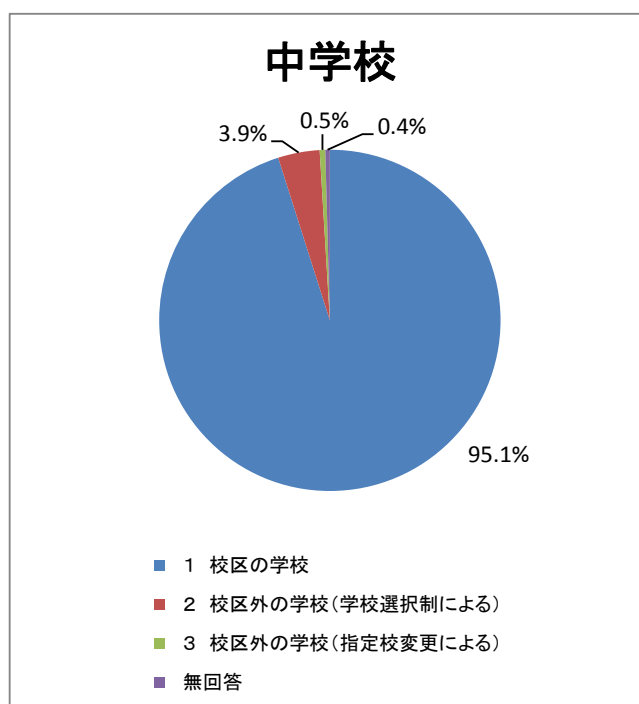
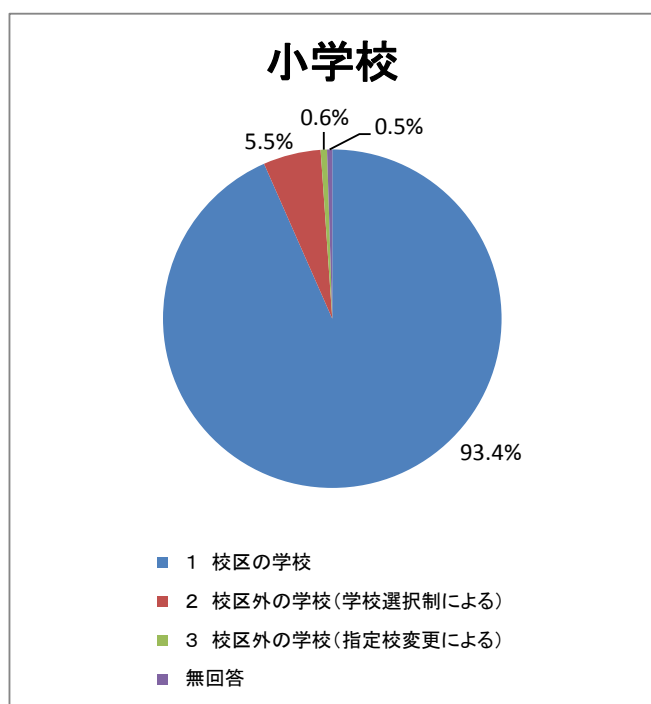
## 調査結果

問1 現在通っている学校は次のどれですか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 校区の学校	8,287	93.4%	7,362	95.1%	15,649	94.2%
2 校区外の学校（学校選択制による）	488	5.5%	305	3.9%	793	4.8%
3 校区外の学校（指定校変更による）	54	0.6%	41	0.5%	95	0.6%
無回答	44	0.5%	33	0.4%	77	0.5%
合計	8,873	100.0%	7,741	100.0%	16,614	100.0%

（参考）実際の通学者の割合

	小学校	中学校	計
1 校区の学校	94.4%	96.1%	95.3%
2 校区外の学校（学校選択制による）	4.7%	3.1%	3.9%
3 校区外の学校（指定校変更による）	0.9%	0.8%	0.8%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

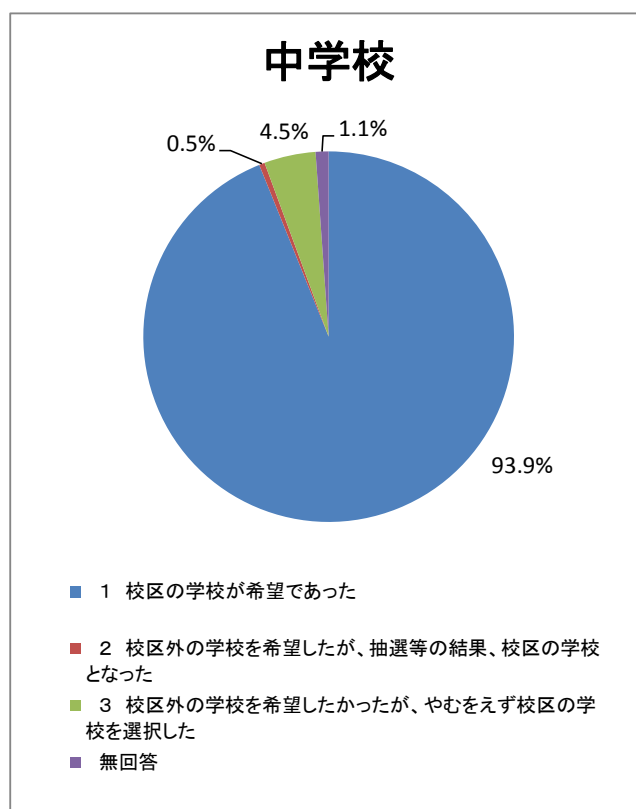
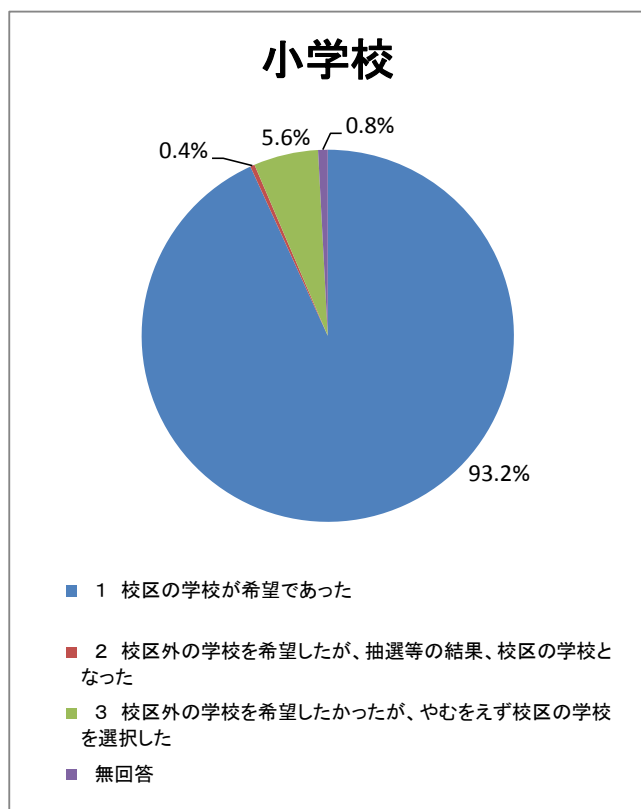


（分析）

アンケート回答者のうち、校区外の学校へ通学している割合は、小学校6.1%、中学校4.4%であり、実際の通学者の割合よりはやや高い値となっているものの、概ね実態を反映しているとみなして差支えないものとする。

問2 【問1で1に○をつけた方対象】 あなたは次のいずれに該当しますか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
問1で「1 校区の学校」と回答した方の総数	8,287		7,362		15,649	
1 校区の学校が希望であった	7,721	93.2%	6,912	93.9%	14,633	93.5%
2 校区外の学校を希望したが、 抽選等の結果、校区の学校となった	32	0.4%	36	0.5%	68	0.4%
3 校区外の学校を希望したかったが、 やむをえず校区の学校を選択した	465	5.6%	331	4.5%	796	5.1%
無回答	69	0.8%	83	1.1%	152	1.0%



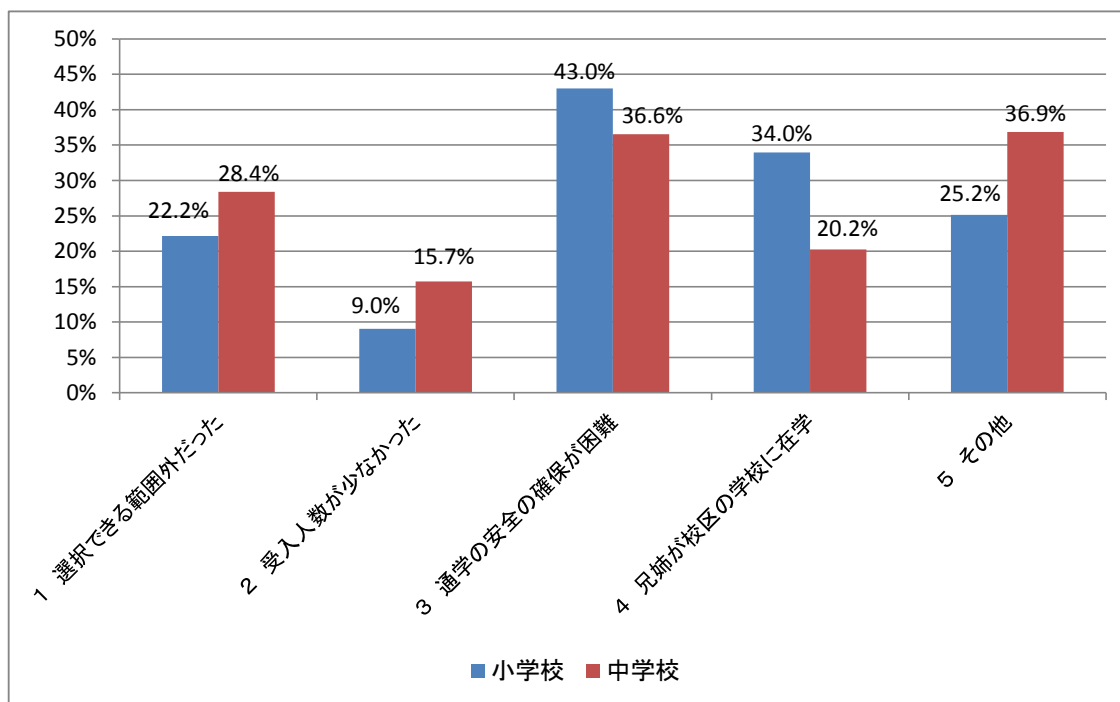
（分析）

現在、校区の学校に通学している回答者のうち、小学校で6.0%、中学校で5.0%が校区外の学校への通学を希望していた。

問3 【問2で3に〇をつけた方対象】

やむをえず校区の学校を選択した理由は次のうちどれですか。（複数回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
問2で「3 校区外の学校を希望したかったが、やむをえず校区の学校を選択した」と回答した方の総数	465		331		796	
1 希望する学校が選択できる範囲外であったから	103	22.2%	94	28.4%	197	24.7%
2 希望する学校の受入人数が少なかったから	42	9.0%	52	15.7%	94	11.8%
3 希望する学校はあったが、通学の安全を確保することが難しいから	200	43.0%	121	36.6%	321	40.3%
4 兄弟が既に校区の学校に在学しているから	158	34.0%	67	20.2%	225	28.3%
5 その他	117	25.2%	122	36.9%	239	30.0%



(分析)

やむをえず校区外の学校を選択した理由として、小学校では「通学の安全の確保」(43%)、「兄弟の在学」(34%)、「その他」(25%)の順であったが、中学校では「その他」(36.9%)、「通学の安全の確保」(36.6%)、「選択の範囲外」(28%)となっており、理由の順番に差が出ている。また、「希望する学校の受入人数が少ない」を理由にあげた方の割合が、小学校の9.0%に対し、中学校では15.7%と差が出ており、中学校では選択範囲や受け入れ人数などの制度的な側面によって断念した傾向が小学校よりも強く見られる。

昨年度のアンケート結果と比較すると、小学校・中学校とも、「選択の範囲外」の割合が増えている。

(昨年度小学校17.7%、中学校22.2%、合計19.9%)

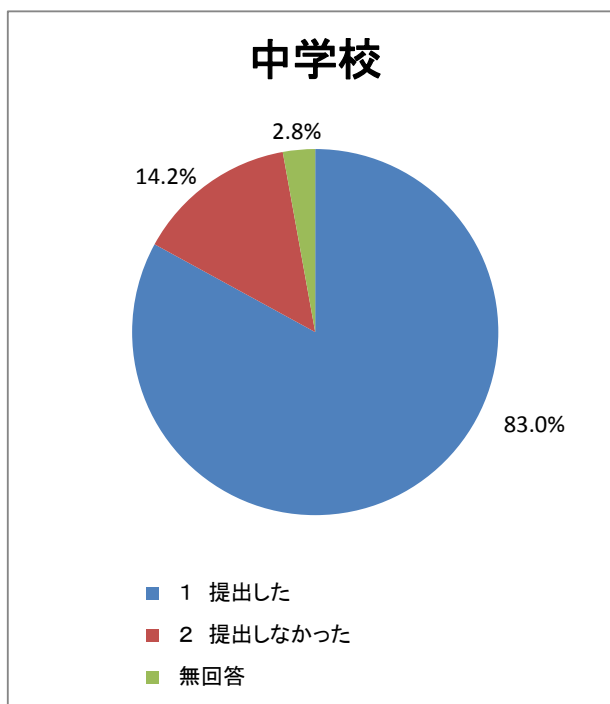
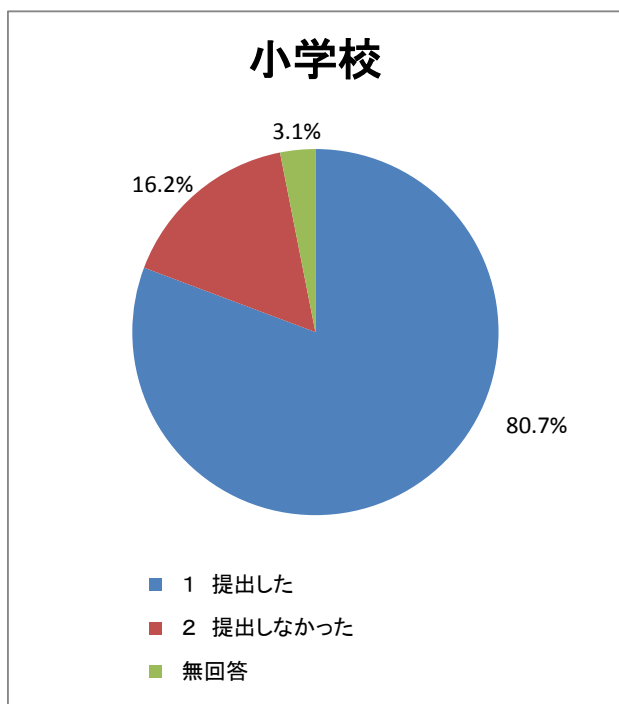
なお、「その他」の内容としては、小学校・中学校ともに「本人が校区の学校を希望した」という意見が多く、小学校では「弟妹も同じ学校に入学できる保障がない」、中学校では「他校では遠距離になり通学負担が大きい」等の理由があった。

問4 「希望調査票」は提出いただきましたか。(1つだけ回答)・

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 提出した	7,161	80.7%	6,424	83.0%	13,585	81.8%
2 提出しなかった	1,435	16.2%	1,097	14.2%	2,532	15.2%
無回答	277	3.1%	220	2.8%	497	3.0%
合計	8,873	100.0%	7,741	100.0%	16,614	100.0%

(参考) 実際の希望調査票の提出割合

	小学校	中学校	計
1 提出した	76.7%	70.1%	73.3%
2 提出しなかった	23.3%	29.9%	26.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%



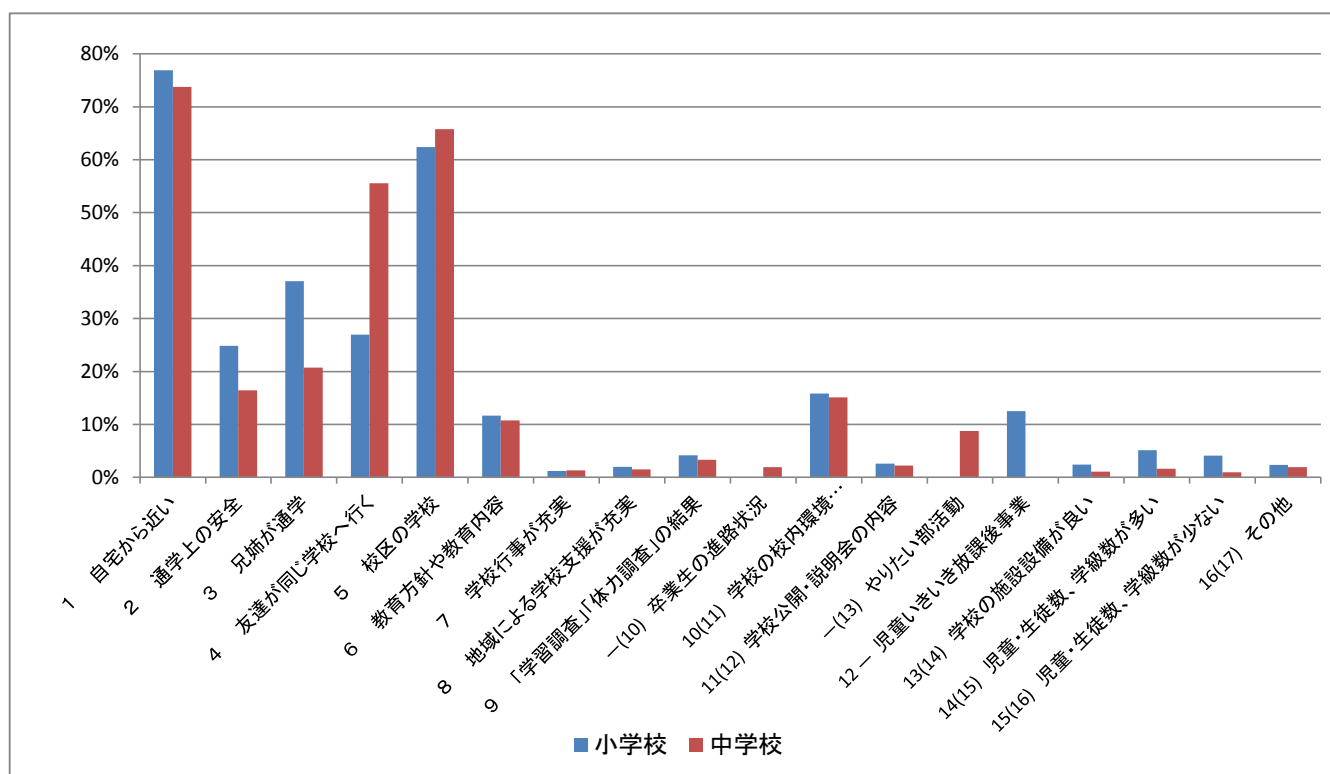
(分析)

アンケート回答者の希望調査票の提出率は小学校80.7%・中学校83.0%と80%を超えている。なお、実際の希望調査票の提出率は全市平均で約73%であり、アンケート回答者の希望調査票提出率は平均と比較して8.5ポイント高い。これは、学校選択制により関心の高い保護者が希望調査票とアンケートの双方を提出したことによるものと考えられる。

問5 どのような理由で学校を選びましたか。(複数回答)

( )は中学校の選択肢番号

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	8,873		7,741		16,614	
1 自宅から近く、通学しやすいから	6,824	76.9%	5,710	73.8%	12,534	75.4%
2 通学路の状況から、通学上の安全がより確保されているから	2,205	24.9%	1,270	16.4%	3,475	20.9%
3 兄弟が通学しているから	3,287	37.0%	1,606	20.7%	4,893	29.5%
4 友達と同じ学校へ行くから	2,392	27.0%	4,303	55.6%	6,695	40.3%
5 校区の学校だから	5,536	62.4%	5,093	65.8%	10,629	64.0%
6 教育方針や教育内容が良いから	1,035	11.7%	832	10.7%	1,867	11.2%
7 修学旅行など学校行事が充実しているから	105	1.2%	100	1.3%	205	1.2%
8 はぐくみネットや元気アップなど地域による学校支援が充実しているから	178	2.0%	116	1.5%	294	1.8%
9 「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を見て	368	4.1%	256	3.3%	624	3.8%
一(10) 卒業生の進路状況を見て			148	1.9%		
10(11) 学校の校内環境(校風、伝統、雰囲気など)が良いから	1,407	15.9%	1,171	15.1%	2,578	15.5%
11(12) 学校公開・学校説明会の内容が良かったから	229	2.6%	170	2.2%	399	2.4%
一(13) 中学校でやりたい部活動があるから			679	8.8%		
12 一 児童いきいき放課後事業が充実しているから	1,109	12.5%				
13(14) 学校の施設設備が良いから	212	2.4%	84	1.1%	296	1.8%
14(15) 児童・生徒数、学級数が多い学校だから	454	5.1%	123	1.6%	577	3.5%
15(16) 児童・生徒数、学級数が少ない学校だから	361	4.1%	74	1.0%	435	2.6%
16(17) その他、上記以外で校区の学校に行きたくない事情があったなど	210	2.4%	149	1.9%	359	2.2%



(参考) 問5 順位別

小学校			
		人数	割合
	回答者総数	8,873	
1	1 自宅から近い	6,824	76.9%
2	5 校区の学校	5,536	62.4%
3	3 兄弟が通学	3,287	37.0%
4	4 友達が同じ学校へ行く	2,392	27.0%
5	2 通学上の安全	2,205	24.9%
6	10 学校の校内環境	1,407	15.9%
7	12 児童いきいき放課後事業	1,109	12.5%
8	6 教育方針や教育内容	1,035	11.7%
9	14 児童・生徒数、学級数が多い	454	5.1%
10	9 「学力調査」「体力調査」の結果	368	4.1%
	15 児童・生徒数、学級数が少ない	361	4.1%
	11 学校公開・学校説明会の内容	229	2.6%
	13 学校の施設設備が良い	212	2.4%
	17 その他	210	2.4%
	8 地域による学校支援が充実	178	2.0%
	7 学校行事が充実	105	1.2%

中学校			
		人数	割合
	回答者総数	7,741	
1	1 自宅から近い	5,710	73.8%
2	5 校区の学校	5,093	65.8%
3	4 友達が同じ学校へ行く	4,303	55.6%
4	3 兄弟が通学	1,606	20.7%
5	2 通学上の安全	1,270	16.4%
6	11 学校の校内環境	1,171	15.1%
7	6 教育方針や教育内容	832	10.7%
8	13 やりたい部活動	679	8.8%
9	9 「学力調査」「体力調査」の結果	256	3.3%
10	12 学校公開・学校説明会の内容	170	2.2%
	17 その他	149	1.9%
	10 卒業生の進路状況	148	1.9%
	14 児童・生徒数、学級数が多い	123	1.6%
	8 地域による学校支援が充実	116	1.5%
	7 学校行事が充実	100	1.3%
	13 学校の施設設備が良い	84	1.1%
	16 児童・生徒数、学級数が少ない	74	1.0%

※下線の項目は、それぞれ小学校のみ、中学校のみに設けた選択肢

(分析)

学校を選択した理由については、上位6位のうち、「兄弟が通学」「友達と同じ学校」の順位が入れ替わっているほかは、小学校・中学校とも、「自宅から近い」「校区の学校」「通学上の安全」「学校の校内環境」と同じ結果となっている。

上位6位の次には、小学校・中学校ともそれぞれ独自に設けた選択肢である「児童いきいき放課後事業」(小学校)、「やりたい部活動」(中学校)が入っており、課外の学校の取り組み等についても一定の関心があることが読み取れる。

「その他」の内容としては、「校区の学校の評判が悪い」のほか、小学校では「児童生徒数が多すぎる」「学校や教員に不安がある」「他の学校の方が近い」、中学校では「小学校でいじめにあうなど人間関係に問題があった」「学校や教員に不安・問題がある」「校区の学校の部活動が少ない」等の理由があげられている。

(クロス集計) 問5×問1 問1において「校区外の学校(学校選択制)」と回答した方の選択理由

小学校			
		人数	割合
	回答者総数	488	
1	1 自宅から近い	245	50.2%
2	10 学校の校内環境	169	34.6%
3	4 友達が同じ学校へ行く	147	30.1%
4	2 通学上の安全	127	26.0%
5	6 教育方針や教育内容	124	25.4%
6	16 その他	86	17.6%
7	14 児童・生徒数、学級数が多い	81	16.6%
8	9 「学力調査」「体力調査」の結果	72	14.8%
9	11 学校公開・学校説明会の内容	62	12.7%
10	15 児童・生徒数、学級数が少ない	55	11.3%
	13 学校の施設設備が良い	48	9.8%
	12 児童いきいき放課後事業	47	9.6%
	3 兄弟が通学	27	5.5%
	7 学校行事が充実	14	2.9%
	8 地域による学校支援が充実	12	2.5%
	5 校区の学校	5	1.0%

中学校			
		人数	割合
	回答者総数	305	
1	11 学校の校内環境が良い	127	41.6%
2	6 教育方針や教育内容	108	35.4%
3	13 やりたい部活動	103	33.8%
4	1 自宅から近い	74	24.3%
5	9 「学力調査」「体力調査」の結果	65	21.3%
6	17 その他	62	20.3%
7	12 学校公開・学校説明会の内容	60	19.7%
8	4 友達が同じ学校へ行く	51	16.7%
9	15 児童・生徒数、学級数が多い	26	8.5%
10	2 通学上の安全	25	8.2%
	16 児童・生徒数、学級数が少ない	25	8.2%
	14 学校の施設設備が良い	20	6.6%
	10 卒業生の進路状況	17	5.6%
	3 兄弟が通学	11	3.6%
	7 学校行事が充実	6	2.0%
	5 校区の学校	5	1.6%
	8 地域による学校支援が充実	5	1.6%

※下線の項目は、それぞれ小学校のみ、中学校のみに設けた選択肢

(分析)

学校選択制により校区外の学校に通学している回答者の選択理由を見てみると、小学校については、回答者全体の傾向と同じく「自宅から近い」が1位(全体1位)、3位に「友達が同じ学校へ行く」(全体4位)、4位に「通学上の安全」(全体5位)が入っているが、一方で、全体で6位の「学校の校内環境」が2位で18.7ポイント、7位の「教育方針・教育内容」は6位であり13.7ポイント全体より上回っているなど、回答者全体の傾向と異なる傾向がみられる。また「児童数・学級数が多い」「児童数・学級数が少ない」なども総じて割合が高くなっている。中学校については、「学校の校内環境」(全体6位)「教育方針・教育内容」(全体7位)「部活動」(全体8位)が上位3位を占めており、回答者全体の傾向とは異なる傾向がより顕著にみられる。また「学校公開・学校説明会の内容が良い」「学力調査・体力調査の結果」なども、回答者全体よりもポイントが高くなっている。

学力調査・体力調査の結果については、平成26年度入学生向け学校案内では(平成24年度の)学力調査の結果を公表している学校はわずかであり、平成27年度入学生向け学校案内では(平成25年度の)学力調査の結果が原則公表となり、学校案内にも掲載したことから回答が増えていると考えられる。ただし単学級の場合は公表しないことができるものとしたため、約1/3が単学級である小学校においては非公表の小学校も多く、小学校より中学校が高くなっているものと考えられる。

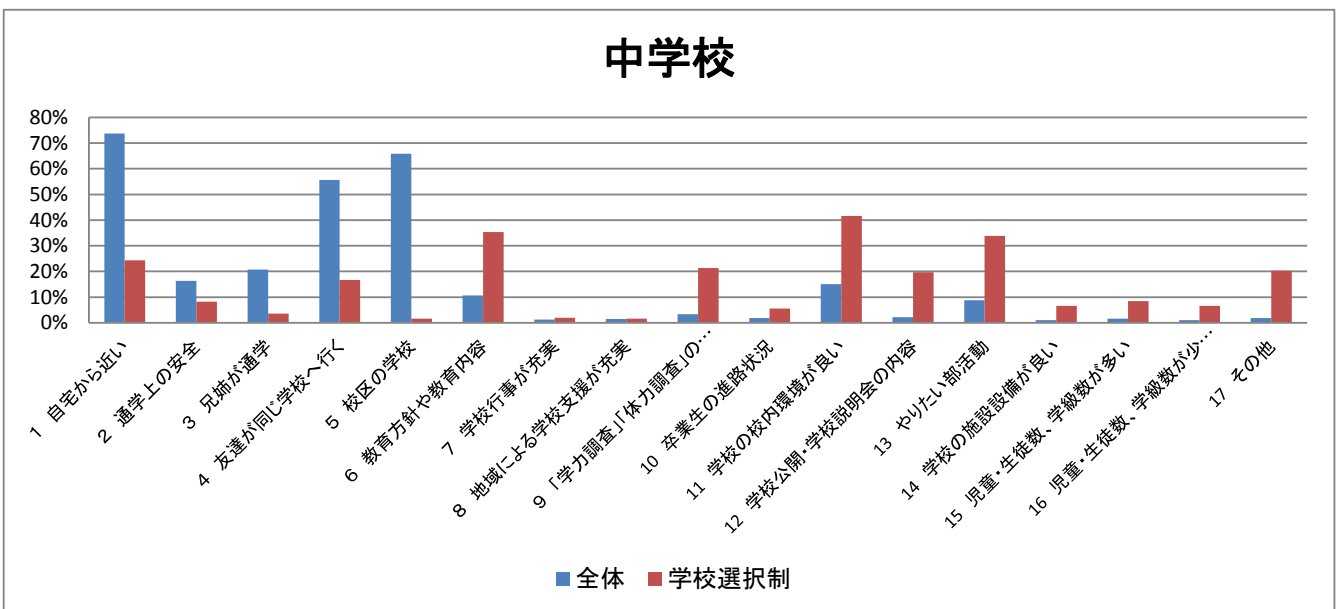
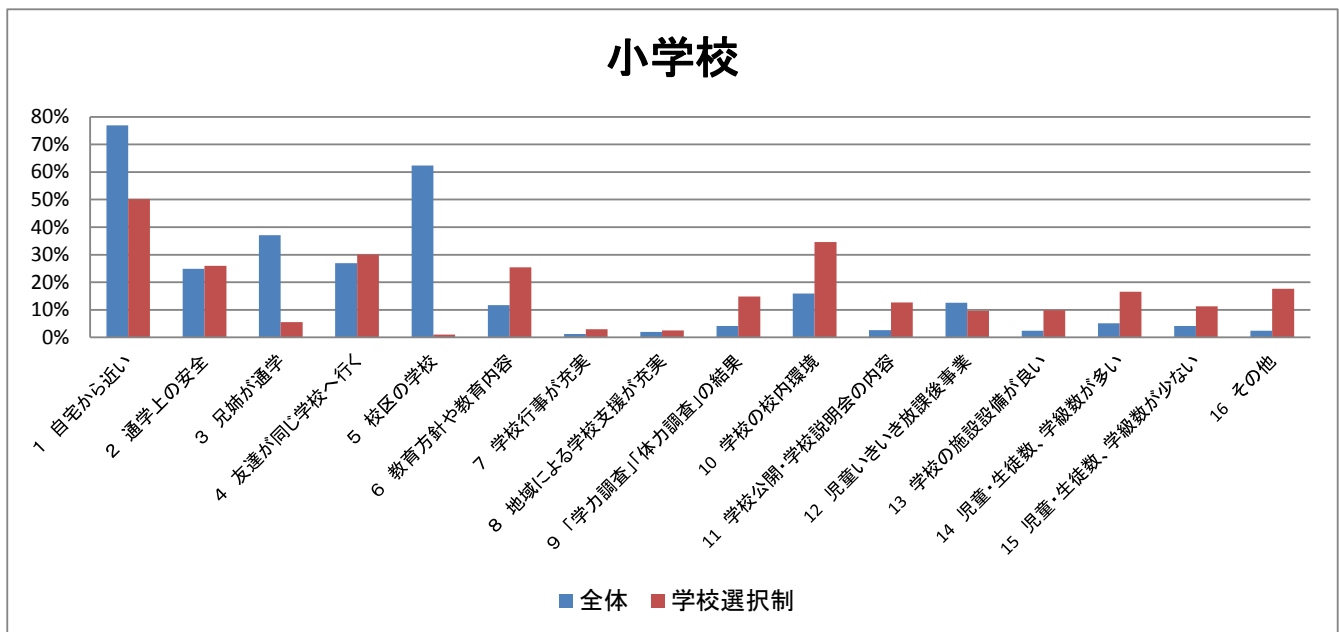
昨年度のアンケート結果と比較すると、小・中学校とも「自宅から近い」や「友達が同じ学校へ行く」などの割合は減る傾向、「教育方針や教育内容」「学力調査・体力調査の結果」等の割合が増える傾向となっており、学力調査・体力調査の結果だけでなく各学校の教育内容全般を見る傾向が高まっていると考えられる。



(参考) 「回答者総数」と「学校選択制による校区外の学校」の選択理由の比較

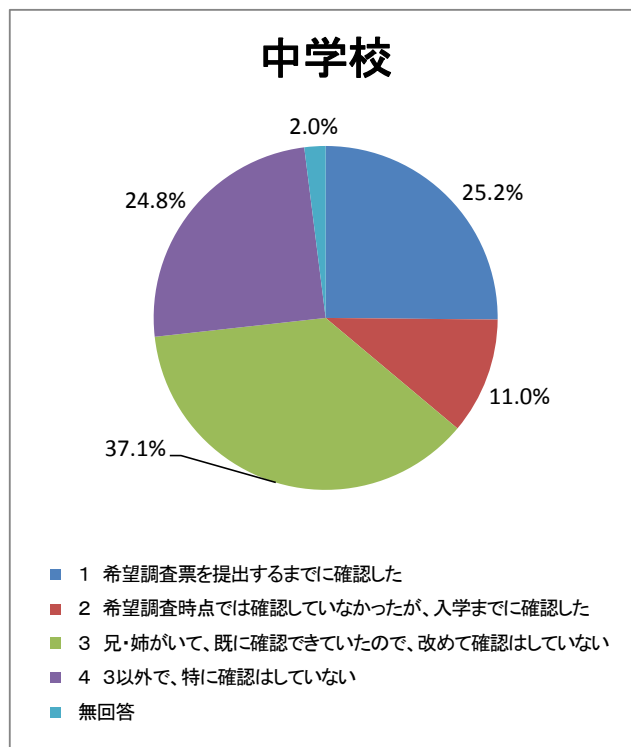
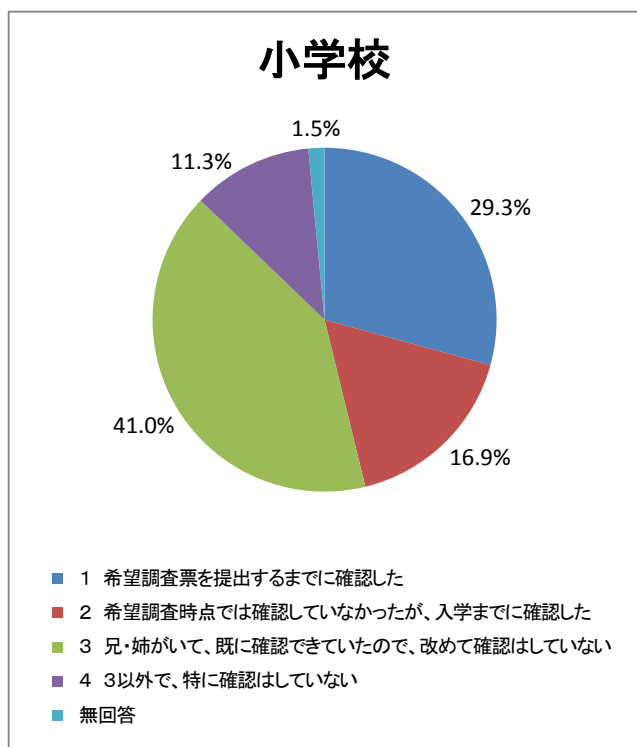
小学校	全体	学校選択制
1 自宅から近い	76.9%	50.2%
2 通学上の安全	24.9%	26.0%
3 兄弟が通学	37.0%	5.5%
4 友達が同じ学校へ行く	27.0%	30.1%
5 校区の学校	62.4%	1.0%
6 教育方針や教育内容	11.7%	25.4%
7 学校行事が充実	1.2%	2.9%
8 地域による学校支援が充実	2.0%	2.5%
9 「学力調査」「体力調査」の結果	4.1%	14.8%
10 学校の校内環境	15.9%	34.6%
11 学校公開・学校説明会の内容	2.6%	12.7%
12 児童いきいき放課後事業	12.5%	9.6%
13 学校の施設設備が良い	2.4%	9.8%
14 児童・生徒数、学級数が多い	5.1%	16.6%
15 児童・生徒数、学級数が少ない	4.1%	11.3%
16 その他	2.4%	17.6%

中学校	全体	学校選択制
1 自宅から近い	73.8%	24.3%
2 通学上の安全	16.4%	8.2%
3 兄弟が通学	20.7%	3.6%
4 友達が同じ学校へ行く	55.6%	16.7%
5 校区の学校	65.8%	1.6%
6 教育方針や教育内容	10.7%	35.4%
7 学校行事が充実	1.3%	2.0%
8 地域による学校支援が充実	1.5%	1.6%
9 「学力調査」「体力調査」の結果	3.3%	21.3%
10 卒業生の進路状況	1.9%	5.6%
11 学校の校内環境が良い	15.1%	41.6%
12 学校公開・学校説明会の内容	2.2%	19.7%
13 やりたい部活動	8.8%	33.8%
14 学校の施設設備が良い	1.1%	6.6%
15 児童・生徒数、学級数が多い	1.6%	8.5%
16 児童・生徒数、学級数が少ない	1.0%	6.6%
17 その他	1.9%	20.3%



問6 通学路の安全や通学距離、通学に要する時間等について確認されましたか。(1つだけ回答)

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 希望調査票を提出するまでに確認した	2,596	29.3%	1,947	25.2%	4,543	27.3%
2 希望調査時点では確認していなかったが、入学までに確認した	1,502	16.9%	848	11.0%	2,350	14.1%
3 兄・姉がいて、既に確認できていたので、改めて確認はしていない	3,638	41.0%	2,875	37.1%	6,513	39.2%
4 3以外で、特に確認はしていない	1,003	11.3%	1,917	24.8%	2,920	17.6%
無回答	134	1.5%	154	2.0%	288	1.7%
合計	8,873		7,741		16,614	



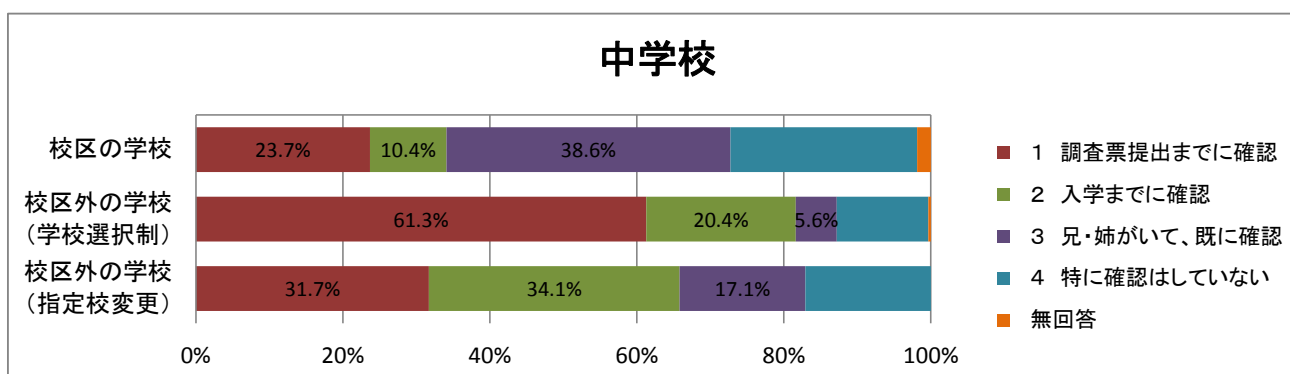
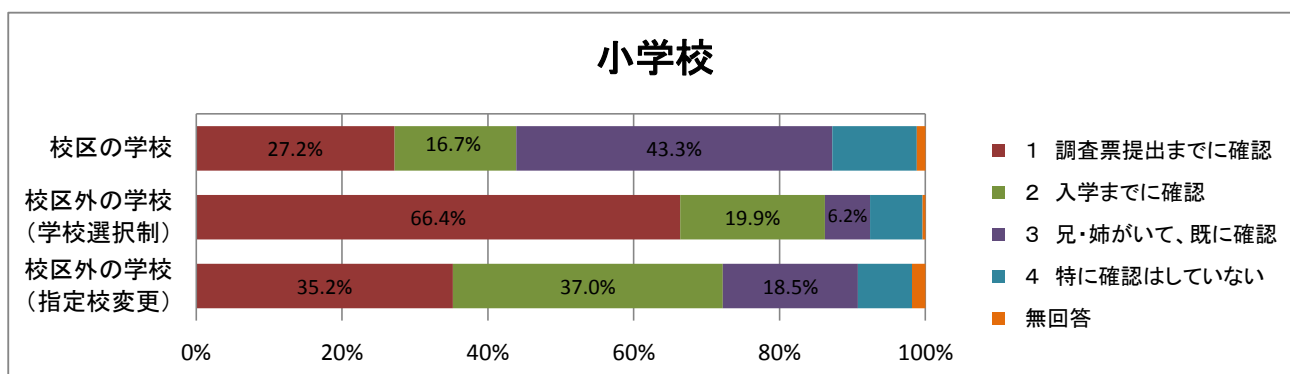
(分析)

通学路等の確認について「希望調査票を提出するまでに確認した」「入学までに確認した」と回答した割合は、ともに小学校の保護者が4～6ポイント高くなっており、逆に「特に確認はしていない」については小学校11.3%に対して中学校が24.8%と大きな差が開いている。問5での分析と合わせ、小学校の保護者がより通学の安全を重視していることが分かる。

(クロス集計) 問6×問1 通学している学校の種類別の通学路確認状況

	小学校					
	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)		校区外の学校 (指定校変更)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 希望調査票を提出するまでに確認した	2,253	27.2%	324	66.4%	19	35.2%
2 希望調査時点では確認していなかったが、 入学までに確認した	1,385	16.7%	97	19.9%	20	37.0%
3 兄・姉がいて、既に確認できていたので、 改めて確認はしていない	3,591	43.3%	30	6.2%	10	18.5%
4 3以外で、特に確認はしていない	960	11.6%	35	7.2%	4	7.4%
無回答	98	1.2%	2	0.4%	1	1.9%
合計	8,287		488		54	

	中学校					
	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)		校区外の学校 (指定校変更)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 希望調査票を提出するまでに確認した	1,743	23.7%	187	61.3%	13	31.7%
2 希望調査時点では確認していなかったが、 入学までに確認した	768	10.4%	62	20.4%	14	34.1%
3 兄・姉がいて、既に確認できていたので、 改めて確認はしていない	2,843	38.6%	17	5.6%	7	17.1%
4 3以外で、特に確認はしていない	1,871	25.4%	38	12.5%	7	17.1%
無回答	137	1.9%	1	0.3%	0	0.0%
合計	7,362		305		41	

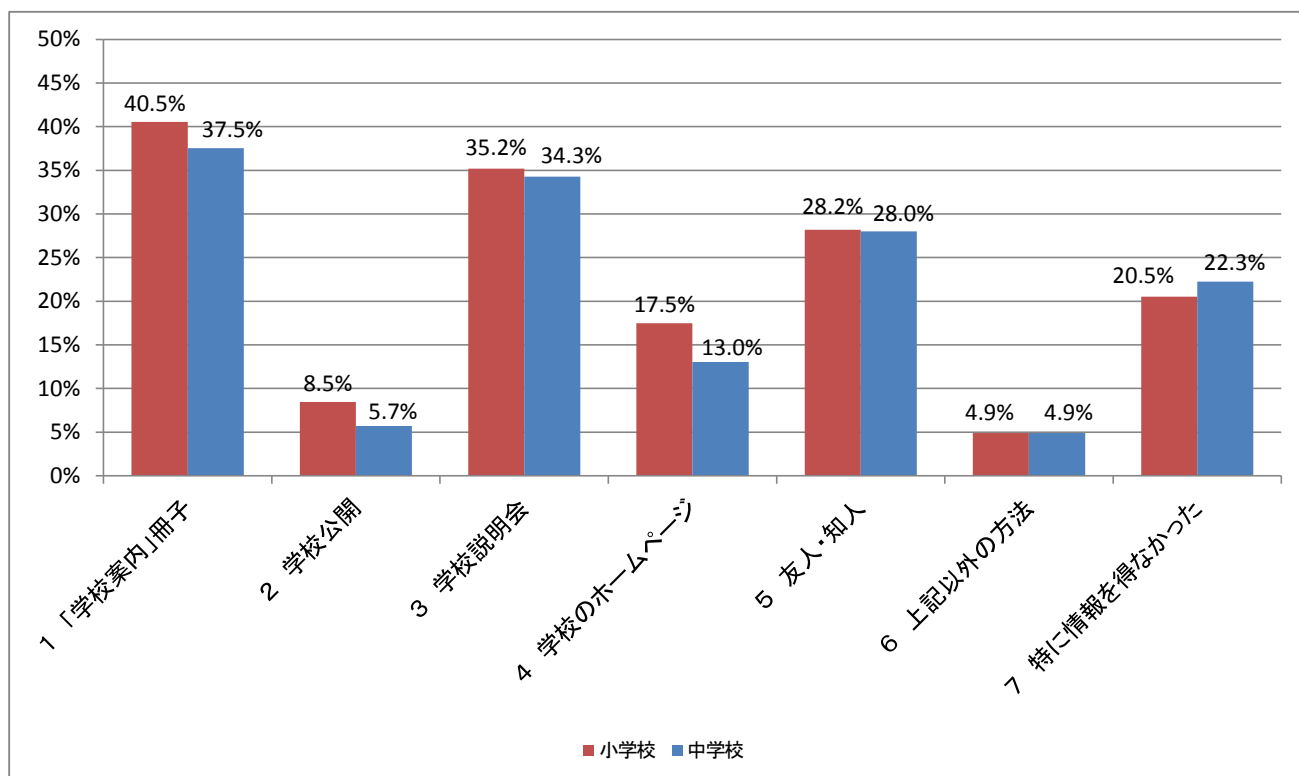


(分析)

小学校・中学校とも「校区外の学校（指定校変更）」の回答者数が少数であるため、他項目との割合の差について比較することは困難であるが、小学校・中学校とも「校区の学校」への就学を選択した保護者に比べ、「校区外の学校（学校選択制）」「校区外の学校（指定校変更）」を選択した保護者の方が、通学路の安全や通学距離、通学に要する時間等の確認を行っている割合が高い。しかし、学校選択制においては、通学の負担や安全も考慮して希望申請を行っていただくよう周知しているにも関わらず、「校区外の学校（学校選択制）」に通学している児童生徒の保護者においても、希望調査票を提出するまでに確認した方が小学校で66.4%、中学校で61.3%にとどまっていることから、さらなる周知が必要であると考える。

問7 どのような方法で学校の情報を得ましたか。(複数回答)

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	8,873		7,741		16,614	
1 「学校案内」冊子を見た	3,596	40.5%	2,906	37.5%	6,502	39.1%
2 学校公開に参加した	750	8.5%	441	5.7%	1,191	7.2%
3 学校説明会に出席した	3,123	35.2%	2,653	34.3%	5,776	34.8%
4 学校のホームページを閲覧した	1,552	17.5%	1,009	13.0%	2,561	15.4%
5 友人・知人に聞いた	2,501	28.2%	2,168	28.0%	4,669	28.1%
6 上記以外の方法	436	4.9%	380	4.9%	816	4.9%
7 特に情報を得なかった	1,821	20.5%	1,723	22.3%	3,544	21.3%



(分析)

約8割が学校の情報収集をしており、学校の情報を得る媒体としては、小学校・中学校とも「学校案内冊子」「学校説明会」「友人・知人」の順となっている。特に学校案内冊子については、4割程度の保護者が参考にしており、詳細な情報を得る媒体として捉えられていると言える。昨年度のアンケートと比較すると「学校案内の冊子を見た」割合が約5ポイント上昇している。また、「学校のホームページを閲覧した」も昨年度より若干その割合が増えているものの、約15%であり、さらに学校のホームページの認知度を高めるとともに、その充実を図る必要がある。

なお、その他の方法としては、「兄弟が通学」「保護者の母校」「知人やインターネットからのクチコミ情報で」等があげられている。

## (クロス集計) 問7×問1 通学している学校の種類別の情報収集状況

	小学校			
	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)	
	人数	割合	人数	割合
回答者総数	8,287		488	
1 「学校案内」冊子を見た	3,288	39.7%	288	59.0%
2 学校公開に参加した	619	7.5%	125	25.6%
3 学校説明会に出席した	2,895	34.9%	207	42.4%
4 学校のホームページを閲覧した	1,552	18.7%	161	33.0%
5 友人・知人に聞いた	2,501	30.2%	237	48.6%
6 上記以外の方法	436	5.3%	44	9.0%
7 特に情報を得なかった	1,821	22.0%	34	7.0%

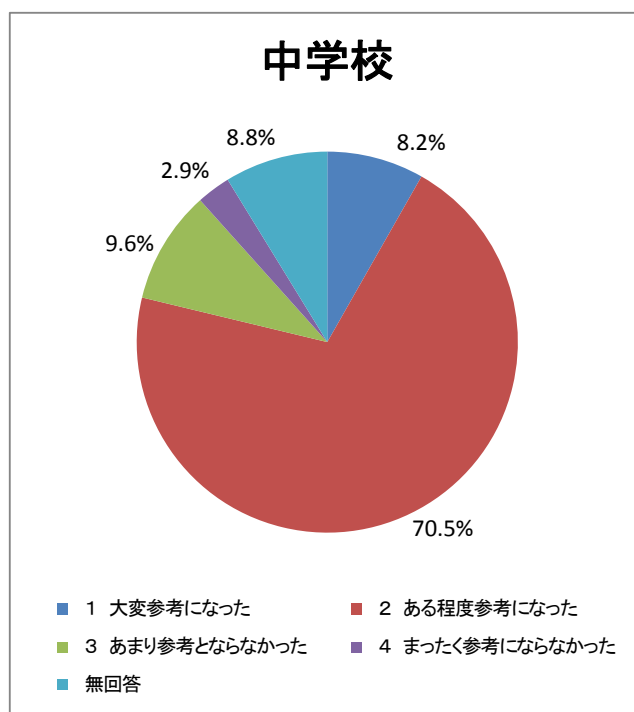
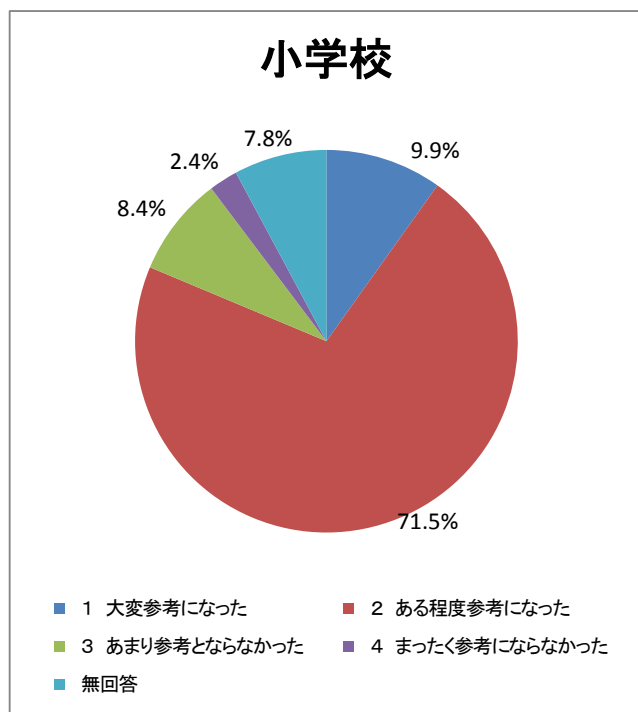
	中学校			
	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)	
	人数	割合	人数	割合
回答者総数	7,362		305	
1 「学校案内」冊子を見た	2,692	36.6%	186	61.0%
2 学校公開に参加した	368	5.0%	72	23.6%
3 学校説明会に出席した	2,492	33.8%	146	47.9%
4 学校のホームページを閲覧した	884	12.0%	120	39.3%
5 友人・知人に聞いた	2,043	27.8%	110	36.1%
6 上記以外の方法	364	4.9%	10	3.3%
7 特に情報を得なかった	1,685	22.9%	21	6.9%

## (分析)

小学校・中学校とも、「校区の学校」への就学を選択した保護者に比べ、「学校選択制による校区外の学校」への就学を選択した保護者の方が「特に情報を得なかった」以外のほとんどの項目において、割合が高い。これは、校区の学校以外への就学を希望する場合、その学校の状況を確認した上で判断する必要があるためであると言える。特に、小学校では「学校案内」(19.3ポイント)、「学校公開」(18.1ポイント)、「学校のホームページ」(14.3ポイント)、「友人・知人」(18.4ポイント)の4項目において、中学校においては「学校案内」(24.4ポイント)、「学校公開」(18.6ポイント)、「学校説明会」(14.1ポイント)、「学校のホームページ」(27.3ポイント)の4項目について、10ポイント以上の差が見られ学校選択制により校区外の学校への就学を希望した保護者の、学校の情報への関心の高さがうかがえる。

問8 「学校案内」はどの程度参考になりましたか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 大変参考になった	874	9.9%	637	8.2%	1,511	9.1%
2 ある程度参考になった	6,341	71.5%	5,460	70.5%	11,801	71.0%
3 あまり参考とならなかった	746	8.4%	744	9.6%	1,490	9.0%
4 まったく参考にならなかった	216	2.4%	222	2.9%	438	2.6%
無回答	696	7.8%	678	8.8%	1,374	8.3%
合計	8,873	100.0%	7,741	100.0%	16,614	100.0%



（分析）

「学校案内」については、小学校・中学校とも約8割の保護者が「大変参考になった」「ある程度参考になった」と回答しており、多くの保護者が参考に行っていることが分かる。また、参考となった度合いについては、小学校・中学校で大きな差は見られない。

昨年度との比較では「大変参考になった」「ある程度参考になった」が約6ポイント上昇しており、各々の学校案内の工夫によるものと考えられる。

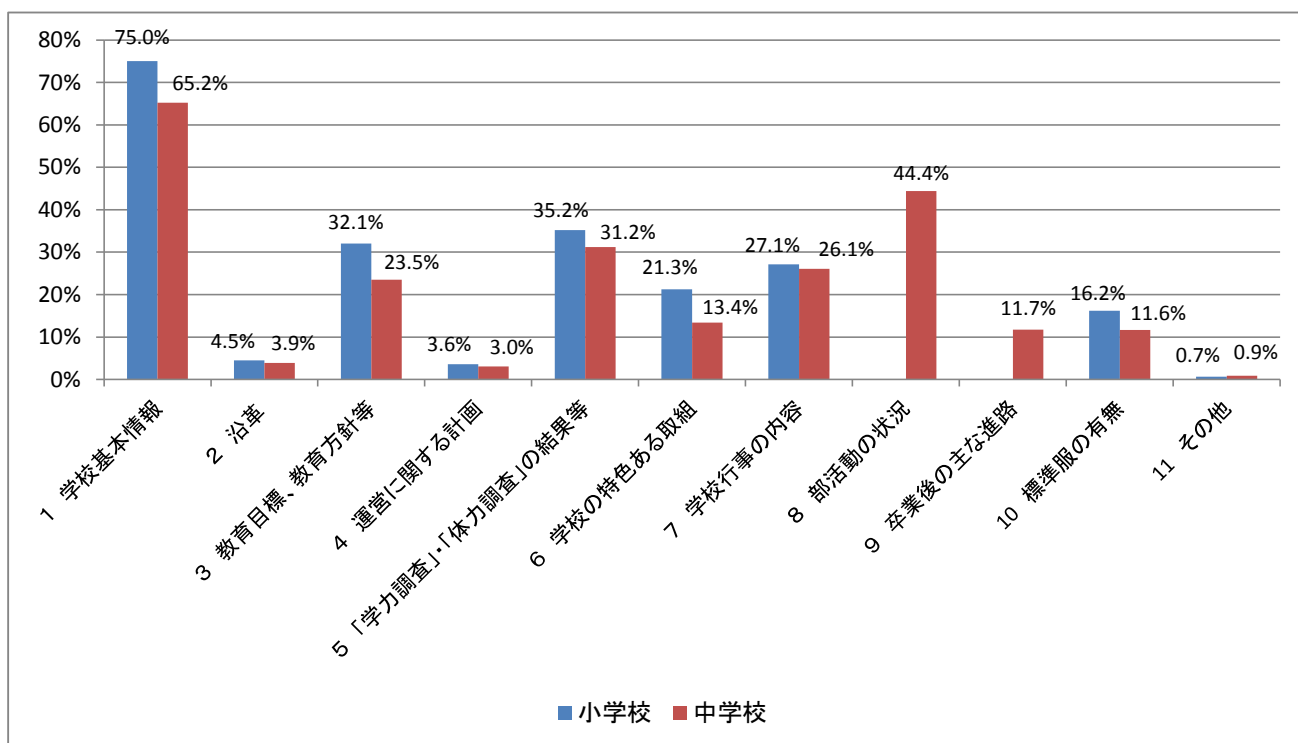
なお、学校案内が参考とならない理由としては、「読まなかった」「内容が不十分である（具体的でない）」といった内容が多かった。

問9 【問8で1・2に〇をつけた方対象】

「学校案内」の各学校のページについて、どの情報が役に立ちましたか。（複数回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
問8で「1 大変参考になった」「2 ある程度参考になった」と回答した方の総数	7,215		6,097		13,312	
1 学校基本情報（所在地、児童生徒数・学級数、学校案内図、校舎や運動場の面積等）	5,412	75.0%	3,976	65.2%	9,388	70.5%
2 沿革	323	4.5%	238	3.9%	561	4.2%
3 教育目標、教育方針、めざす子ども（生徒）像等	2,313	32.1%	1,435	23.5%	3,748	28.2%
4 運営に関する計画	262	3.6%	185	3.0%	447	3.4%
5 「全国学力・学習状況調査」・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果等	2,538	35.2%	1,902	31.2%	4,440	33.4%
6 学校の特色ある取組	1,534	21.3%	815	13.4%	2,349	17.6%
7 学校行事の内容	1,958	27.1%	1,591	26.1%	3,549	26.7%
8(8) 部活動の状況			2,709	44.4%		
9(9) 卒業後の主な進路			716	11.7%		
10(10) 標準服の有無	1,170	16.2%	710	11.6%	1,880	14.1%
11(11) その他	49	0.7%	53	0.9%	102	0.8%

項目の（ ）は中学校の選択肢番号



（分析）

小学校では「学校基本情報」「『学力調査』・『体力調査』の結果等」「教育目標・教育方針」の順で割合が高く、中学校では「学校基本情報」「部活動の状況」「『学力調査』・『体力調査』の結果等」の順となっている。特に中学校の「部活動の状況」は44.4%が役に立ったと回答しており、大きな関心事であることが分かる。また、「学校基本情報」「教育目標・教育方針」「特色ある取組」などの項目については、小学校の方が10ポイント近く高いという結果が出ている。

昨年度と比較すると、「学力調査・体力調査の結果等」が約25ポイント上昇しているが、問5で述べたとおり学力結果を原則公表とし、学校案内にも掲載した結果と考えられる。「教育目標・教育方針」や「学校の特色ある取組」「学校行事の内容」と相まって、参考とされていると考えられる。

## (クロス集計) 問9×問1 通学している学校の種類別の参考にした情報の状況

	小学校			
	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)	
	人数	割合	人数	割合
問8で「1 大変参考になった」「2 ある程度参考になった」と回答した方の総数	6,728		437	
1 学校基本情報(所在地、児童生徒数・学級数、学校案内図、校舎や運動場の面積等)	5,059	75.2%	324	74.1%
2 沿革	299	4.4%	23	5.3%
3 教育目標、教育方針、めざすこども(生徒)像	2,105	31.3%	195	44.6%
4 運営に関する計画	234	3.5%	26	5.9%
5 「全国学力・学習状況調査」・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果等	2,346	34.9%	176	40.3%
6 学校の特色ある取組	1,375	20.4%	149	34.1%
7 学校行事の内容	1,814	27.0%	127	29.1%
8 標準服の有無	1,062	15.8%	98	22.4%
9 その他	48	0.7%	0	0.0%

	中学校			
	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)	
	人数	割合	人数	割合
問8で「1 大変参考になった」「2 ある程度参考になった」と回答した方の総数	5,778		265	
1 学校基本情報(所在地、児童生徒数・学級数、学校案内図、校舎や運動場の面積等)	3,794	65.7%	145	54.7%
2 沿革	218	3.8%	17	6.4%
3 教育目標、教育方針、めざすこども(生徒)像	1,319	22.8%	99	37.4%
4 運営に関する計画	166	2.9%	17	6.4%
5 「全国学力・学習状況調査」・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果等	1,762	30.5%	118	44.5%
6 学校の特色ある取組	735	12.7%	66	24.9%
7 学校行事の内容	1,499	25.9%	71	26.8%
8 部活動の状況	2,555	44.2%	131	49.4%
9 卒業後の主な進路	667	11.5%	41	15.5%
10 標準服の有無	666	11.5%	37	14.0%
11 その他	52	0.9%	0	0.0%

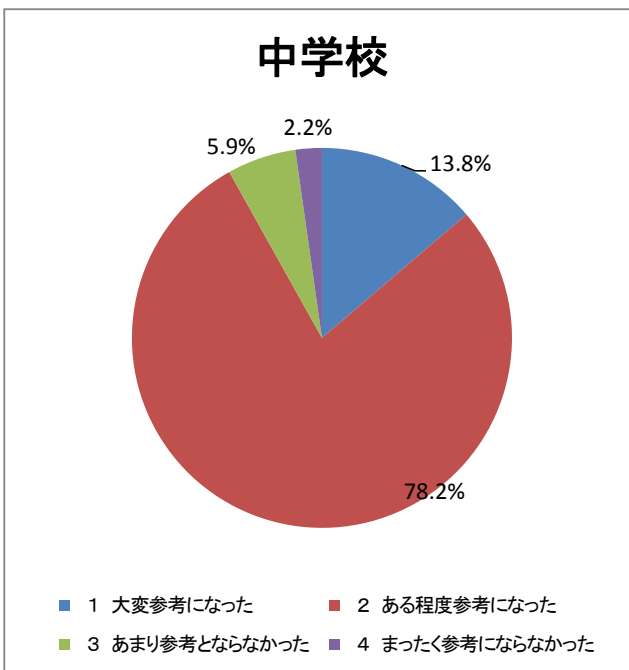
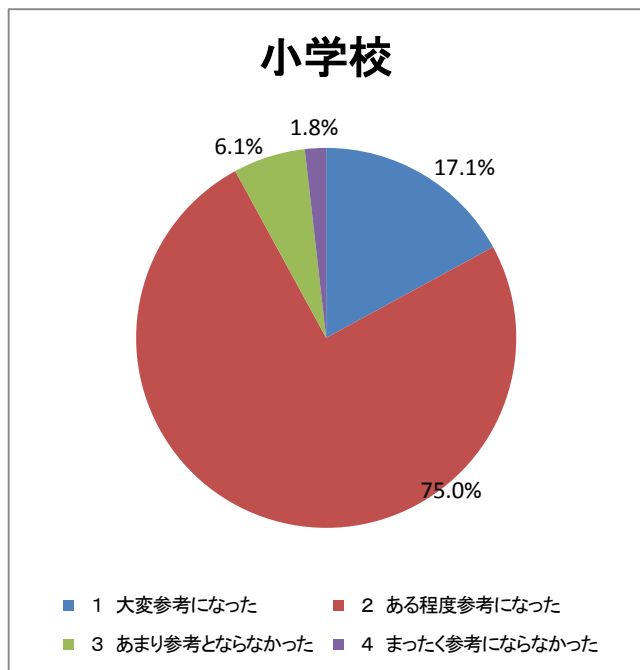
## (分析)

小学校・中学校とも、「校区の学校」への就学を選択した保護者に比べ、「学校選択制による校区外の学校」への就学を選択した保護者の方が「教育目標、教育方針、めざすこども(生徒)像」、「『全国学力・学習状況調査』・『全国体力・運動能力、運動習慣等調査』の結果等」、「学校の特色ある取組」の割合が高くなっている。これは、校区外への就学を希望した保護者が希望する校区外の学校の教育方針や取組内容についての具体的な情報に対するニーズが高いことによるものと考えられる。



問10 学校公開・学校説明会はどの程度参考になりましたか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	3,909		3,255		7,164	
1 大変参考になった	667	17.1%	448	13.8%	1,115	15.6%
2 ある程度参考になった	2,931	75.0%	2,543	78.2%	5,474	76.5%
3 あまり参考とならなかった	240	6.1%	191	5.9%	431	6.0%
4 まったく参考にならなかった	71	1.8%	73	2.2%	144	2.0%

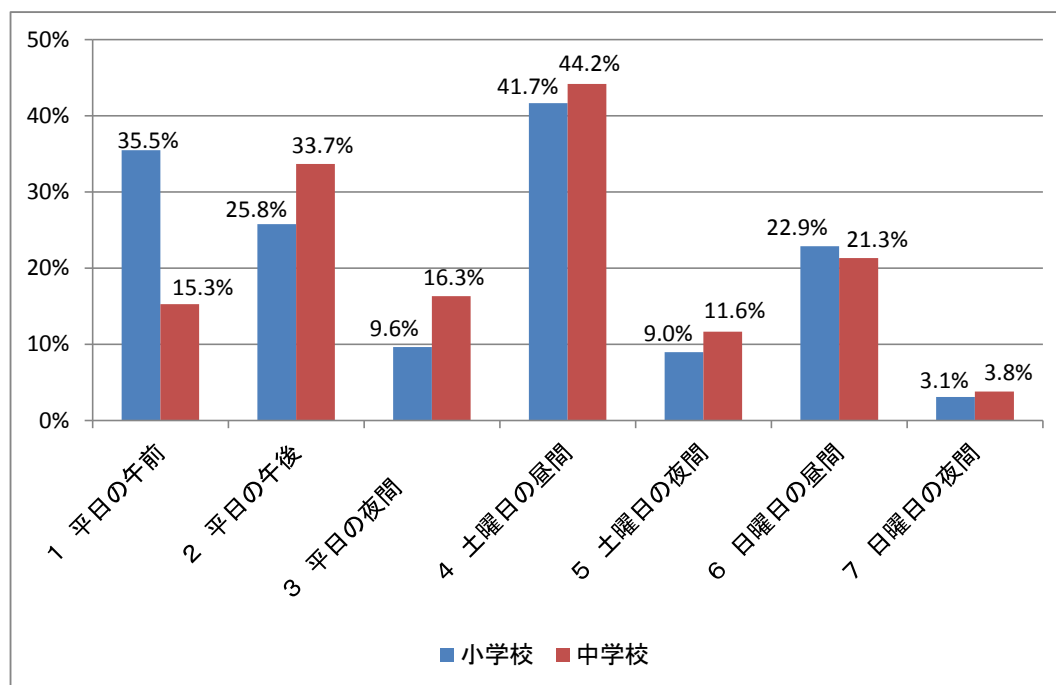


（分析）

学校公開・学校説明会について「大変参考になった」「ある程度参考になった」と回答した割合は、小学校92.1%、中学校92.0%とどちらも9割を占めており、昨年度と比較しても若干増えている。ほとんどの保護者が参考になったと回答している。参考にならなかった理由としては、「内容が不十分である（学校案内と同じ内容の説明だった）」「説明がわかりにくかった」等があげられている。

問11 学校公開・学校説明会について、参加しやすい日時はどれですか。（複数回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	8,873		7,741		16,614	
1 平日の午前	3,147	35.5%	1,182	15.3%	4,329	26.1%
2 平日の午後	2,288	25.8%	2,608	33.7%	4,896	29.5%
3 平日の夜間	856	9.6%	1,264	16.3%	2,120	12.8%
4 土曜日の昼間	3,697	41.7%	3,419	44.2%	7,116	42.8%
5 土曜日の夜間	796	9.0%	901	11.6%	1,697	10.2%
6 日曜日の昼間	2,030	22.9%	1,649	21.3%	3,679	22.1%
7 日曜日の夜間	275	3.1%	295	3.8%	570	3.4%

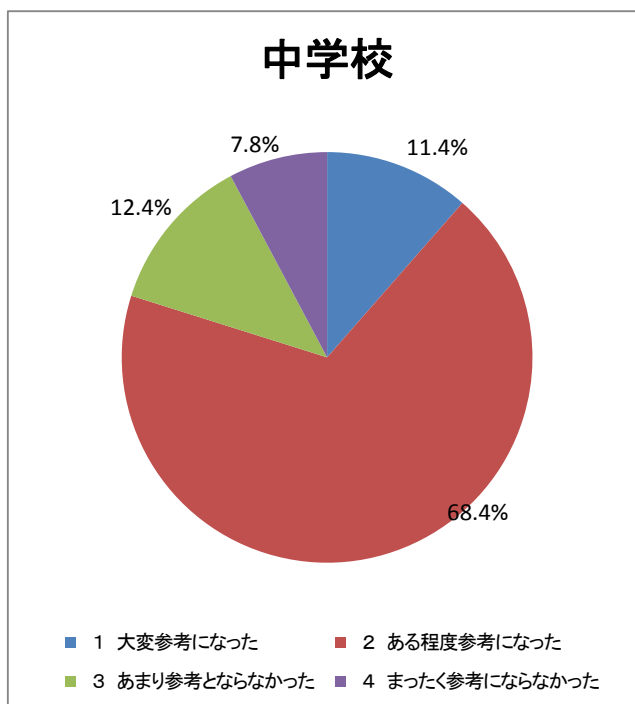
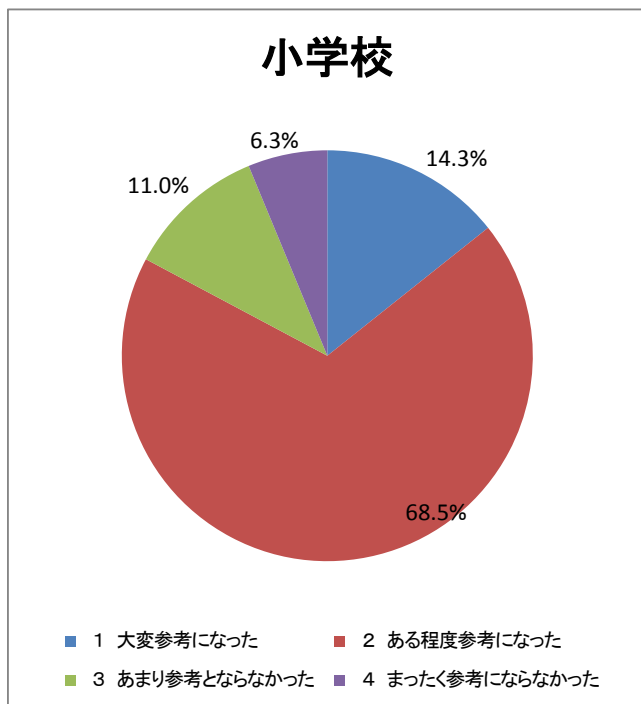


（分析）

学校公開・学校説明会の開催について、参加しやすい日時としては、小学校では「土曜日の昼間」「平日の午前」「平日の午後」の順となり、中学校では「土曜日の昼間」「平日の午後」「日曜日の昼間」の順となった。小学校・中学校とも、4割を超える方が土曜日の昼間が参加しやすいと回答している。

問12 学校のホームページはどの程度参考になりましたか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	2,863		2,070		4,933	
1 大変参考になった	409	14.3%	237	11.4%	646	13.1%
2 ある程度参考になった	1,961	68.5%	1,416	68.4%	3,377	68.5%
3 あまり参考とならなかった	314	11.0%	256	12.4%	570	11.6%
4 まったく参考にならなかった	179	6.3%	161	7.8%	340	6.9%



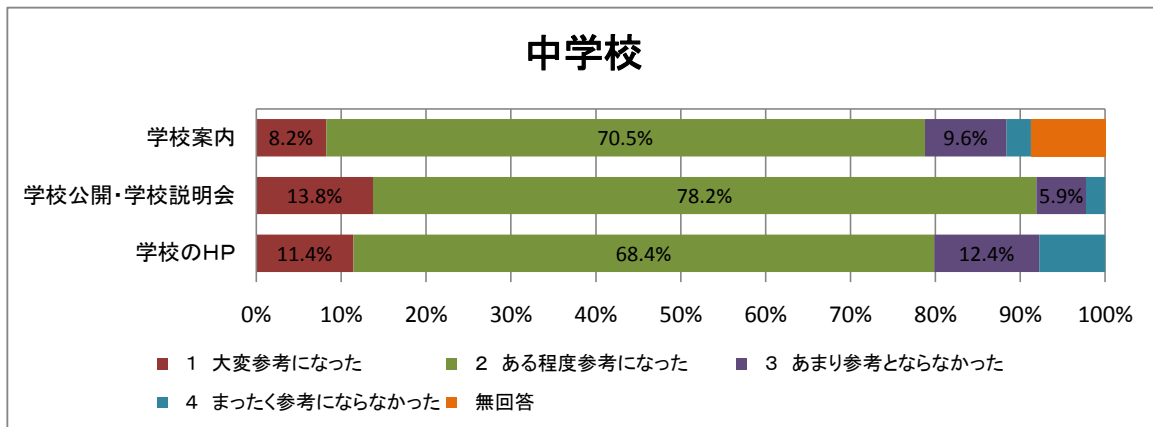
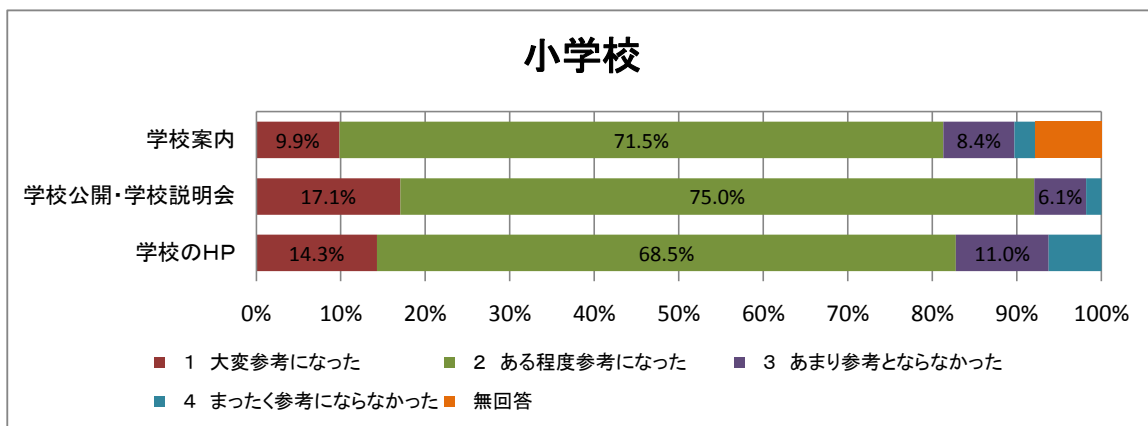
（分析）

小学校・中学校とも8割の保護者が学校のホームページが「大変参考になった」「ある程度参考になった」と回答しており、閲覧した方にとっては参考となる情報が提供できていることが分かる。参考となった割合について、小学校・中学校で大きな差は見られない。また、「大変参考になった」割合は昨年度と比較すると、約5ポイント増えている。一方、参考とならなかった理由としては「ホームページがあまり更新されていない」「内容が表面的で情報が少ない」といったことがあげられている。問7のとおり、学校のホームページを閲覧した保護者が小学校で17.5%、中学校で13.0%と、2割に満たない状況であることから、ホームページの認知度を高めるとともに一層その内容の充実に努める必要があると考える。

(参考) 問8・問10・問12 比較表

	小学校					
	学校案内		学校公開・学校説明会		学校のHP	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	8,873		3,909		2,863	
1 大変参考になった	874	9.9%	667	17.1%	409	14.3%
2 ある程度参考になった	6,341	71.5%	2,931	75.0%	1,961	68.5%
3 あまり参考と ならなかった	746	8.4%	240	6.1%	314	11.0%
4 まったく参考に ならなかった	216	2.4%	71	1.8%	179	6.3%
無回答	696	7.8%	0	0.0%	0	0.0%

	中学校					
	学校案内		学校公開・学校説明会		学校のHP	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	7,741		3,255		2,070	
1 大変参考になった	637	8.2%	448	13.8%	237	11.4%
2 ある程度参考になった	5,460	70.5%	2,543	78.2%	1,416	68.4%
3 あまり参考と ならなかった	744	9.6%	191	5.9%	256	12.4%
4 まったく参考に ならなかった	222	2.9%	73	2.2%	161	7.8%
無回答	678	8.8%	0	0.0%	0	0.0%



(分析)

上記の表は、問8「学校案内」、問10「学校公開・学校説明会」、問12「学校のホームページ」のそれぞれの参考になった割合についてまとめたものである。これによると、小学校・中学校ともに「学校案内」「学校のホームページ」が参考になった割合が約8割であるのに対し、「学校公開・学校説明会」が参考になった割合は約9割となっており、高い割合を示している。これは、実際の学校の様子を見ることができることや、関心のある点について質問ができることなどにより、他の媒体よりも参考となった割合が高いものと考えられる。

### 問13 学校選択制の改善に向けた意見（自由記述）

- ・制度そのものへの賛否両論のほか、通学や情報提供のあり方等に関する要望やご意見をいただいた。
- ・受入人数の制約があることや、通学について原則徒歩であること等により、実質的な選択の余地が少ないとのこと意見、特に中学校では自転車通学を認めてほしい等のご意見、また、他区との区境の校区においては、他区の学校も選択できるようにしてほしいというご意見があった。
- ・兄弟が既に校区の学校に在籍している場合は校区外の学校を選びにくい、あるいは、校区外の学校を選べば弟妹が同じ学校に入学できる保障がないことが課題というご意見、校区外の小学校を選んだ場合、小学校と同じ校区の中学校に入学できる保障がないことが心配というご意見もあった。
- ・学校案内やホームページ、学校公開・説明会については、より利用しやすい工夫を求めるとご意見や、校区外の学校を選んだケースについて、より分かりやすく入学までの手続きを案内してほしいとのこと意見もあった。

【主な自由記述欄の記述】（小学校：のべ1836件、中学校：のべ1427件）

- 学校選択制に賛成（小学校：のべ133件、中学校：のべ94件）
  - ・いろいろな希望や状況の子どもがいる中で、学校を選択できることは良い制度であると思う。
  - ・学校選択により、より距離の近い学校に入学することができる場合がある。
  - ・学校選択制により、保護者にとって、学校のことをより知ろうとする機会になる。
- 学校選択制に反対（小学校：のべ161件、中学校：のべ146件）
  - ・今まで通り、通学区域の学校に就学して、地域の人に見守られながら、近所の子ども同士が同じ学校に通うほうがいい。
  - ・通学距離が長くなり、安全面でとても気になる。
  - ・どの学校でも差のない教育を受けられることのほうが大事である。
  - ・人気のある学校に希望が偏る心配がある。
- 通学、自転車利用について（小学校：のべ158件、中学校：のべ179件）
  - ・通学の安全確保は保護者責任と言われると、通学区域外の学校を選択することが難しくなる。  
（小学校）
  - ・自転車通学を認めてほしい。自転車通学ができなければ、選択できる学校が限られてしまう。  
（中学校）
- 他区の学校を選択できないことについて（小学校：のべ127件、中学校：のべ115件）
  - ・隣接する他区の学校も選択できるようにしてほしい。
  - ・大阪市全域の学校を選択できるようにしてほしい。
- きょうだいについて（小学校：のべ228件、中学校：のべ20件）
  - ・既に通学区域の学校に入学している兄弟も、同時に転校できるようにしてほしい。
  - ・兄弟が通学区域外の学校を選択した場合、弟妹も必ず同じ学校に就学できるようにしてほしい。
- 中学校への進学について（小学校：のべ47件、中学校：のべ2件）
  - ・通学区域外の小学校を選択した場合、小学校と同じ通学区域にある中学校に必ず進学できるようにしてほしい。
- 受入人数について（小学校：のべ96件、中学校：のべ93件）
  - ・学校によって受入人数の差が大きく、また、受入人数が少なく実質的に選択できない学校があった。
  - ・受入人数をもっと増やしてほしい。
  - ・希望すれば全員受入れてもらえるようにしてほしい。
- 学校公開等の情報提供について（小学校：のべ180件、中学校：のべ169件）
  - ・学校公開、学校説明会の回数を増やしたり、日程を工夫する等、参加しやすいようにしてほしい。
  - ・通学区域外の学校を選んだケースについて、より分かりやすく入学までの手続きを案内してほしい。
- その他
  - ・パンフレットの作成や郵送料など、経費がかかりすぎるのではないか。
  - ・まず、今の学校を良くしてほしい。
  - ・学校選択制にふさわしい特色ある学校をつくるのが先決であると思う。